

岐阜大学医学部附属病院広報誌



Vol.26

Gifu University Hospital

トピックス

手術を受ける患者さんへ

北欧シリーズ パート4

きのこのパイ

今回の表紙

私たちは、
手術部
スタッフです!

詳しくは
P6へ



特集

～究極の肛門温存術～
直腸がんの最前線！

腫瘍外科（第2外科）

- 吉田 和弘教授
- 高橋 孝夫講師
- 松橋 延壽特任准教授



スタッフ紹介

特別対談企画

- 新生児集中ケア
認定看護師／岡本 知美
- 助産師／宇野 愛

～究極の肛門温存術～ 直腸がんの最前線！

今まででは永久的に人工肛門を作る必要がありました
“肛門”が残せる患者さんが増えてきました。

岐阜大学医学部附属病院 腫瘍外科（第2外科）

吉田 和弘教授



高橋 孝夫講師



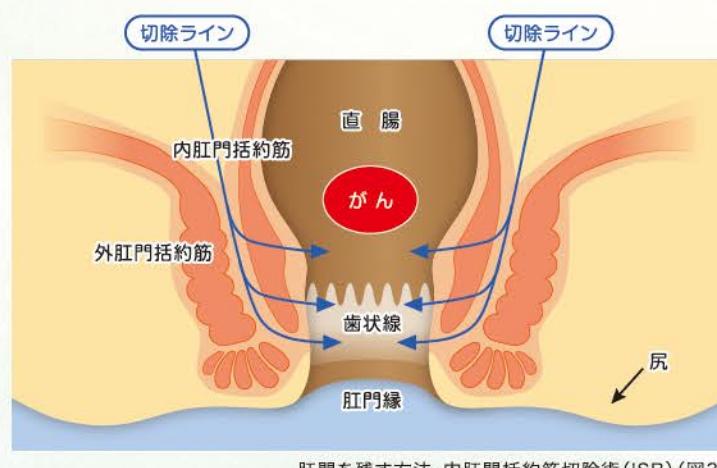
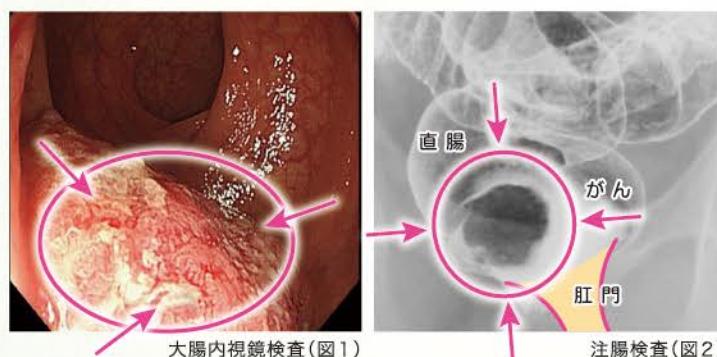
松橋 延壽特任准教授



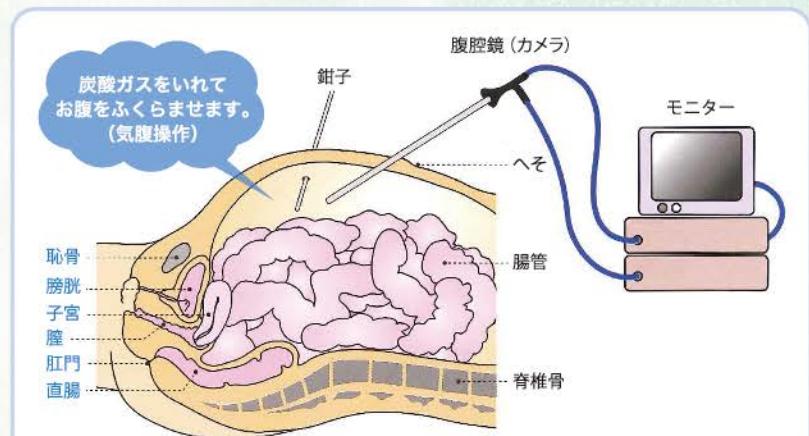
究極の肛門温存術について ご紹介します。

大腸内視鏡検査(図1)と注腸検査(図2)の画像を示しますが、肛門近傍(歯状線より約1cm、肛門縁より約4cm)に下部直腸がんを認めます。40代の狭骨盤の男性です(男性は女性と比べて骨盤が狭く、手術が難しくなります)。

このような下部直腸がん症例では、腹会陰式直腸切斷術で肛門と一緒に腫瘍を摘出し、永久的人工肛門を造設しなければならなかったことも以前および現在でも他施設においては多いと思われますが、最近では図3のように内肛門括約筋切除術(ISR)という究極の肛門温存術(会陰側から外肛門括約筋を温存し、内肛門括約のみと一緒に肛門側腸管と共に切離し、肛門的に吻合する方法)を行い、永久的人工肛門ができるだけ造設しないような努力をしています(高難易度手術)。



腹腔鏡下ISR後の腹部画像



腹腔鏡下大腸切除術のメリット

- 傷が小さく、痛みが少ない。
- 手術後の回復が早い。退院が早い。
- 手術中の出血量が少ない。
- 傷が小さく、美容的に良い。
- 拡大して術野がみえるので、きれいな手術ができる。

岐阜大学病院では下部直腸がん(肛門近傍のがん)に対して、がんの根治性を追求し、究極の肛門温存術を行っています。更にそれを体にやさしい腹腔鏡を用いて手術を行っています。直腸がん患者さんがいらっしゃる場合にはいつでも御相談ください。

文責:高橋孝夫、松橋延壽

術後に肛門内圧測定検査にて良好な肛門機能が保たれています(海外でも評価)。更には、この究極の肛門温存術を当科が推進している体に優しい腹腔鏡を用いて行っています。この手術は、腹腔鏡というカメラを挿入し、手のかわりとなる鉗子を使用し、拡大視効果を利用し、通常あわせて5つの穴を開けて手術を行います。県内の技術認定医(大腸)は5名であり、内2名(高橋、松橋)が当院に在籍しております。



●助産師 宇野 愛

出産は、人によって全く状況が異なるため、常に勉強が欠かせないという。

今年度から開始される全国的な助産実践能力習熟段階認証制度による「アドバンス助産師」認定に向け、さらなる専門性の向上を目指している。

産みのプロ 宇野 愛



岐阜大学医学部附属病院は、分娩室とNICUが隣同士にあり、専門スタッフがすぐに駆けつけすることができます。

今回は、分娩室とNICUで活躍する2人に語り合っていただきました。

岡本 宇野さん、今日はよろしくお願ひします。

宇野 よろしくお願ひします。

岡本 早速だけど宇野さん、助産外来を担当されているんですよね?

宇野 はい。妊娠期から精神的な不安をケアできるので、頼りにさせていただいている。合併症を抱えたお母さんも多く来られますが、もちろん合併症のないお母さんも来られます。全てのお母さんに心からケアができるように頑張っています。



岡本 それは大事なことです。NICUでは、低出生体重児や早産児が多く入院しますよ。大学病院は、たくさんの診療科があって、お母さんの様々なリスクに備えることができるから、お産も安心ですね。

宇野 そうですね。多職種で連携して、あらゆる側面からお母さんをサポートしています。母乳ケアにも力を入れていますよ。

岡本 連携といえば、昨年度から産科との連携を強化して、継続したケアが提供できるよう、日々タイムリーに情報を共有していますね。

宇野 そうですね。それに、教育体制も整っていますよね。岡本さんが始めた新生児蘇生シミュレーション講習会は実践的でいいですね。



クローズアップスタッフ 特別対談企画



赤ちゃんケアのプロ

岡本 知美



●新生児集中ケア認定看護師 岡本 知美

岐阜大学病院の新生児集中治療部(NICU)
立ち上げから3年半。

県内で6名しかいない新生児集中ケア認定看護師のひとりとして、スタッフの教育にも力を入れている。

岡本さんだからこそ気づけるようなケースもあり、他部署からの信頼も厚い。



岡本 生まれてきた新生児に適切な対応ができるように、全員が確実な知識と技術を習得することを目的として始めました。スタッフもこのような技術習得の必要性は認識しているので、自発的に新生児蘇生のトレーニングをしていますよ。

宇野 新生児集中ケア認定看護師の岡本さんの指導は、スタッフにとっても大きな学びになっています。

岡本 私は、生まれてきた赤ちゃんがNICUを元気に退院して、成長していく姿を見られることに喜びを感じています。大学病院のNICUと産科病棟で働くみんなとこの喜びを分かち合いたいと思っています。宇野さんの喜びはどういったところにありますか？



宇野 私の助産師としての喜びは、お母さんにいちばん長い期間寄り添えるところです。これからもお母さんたちに満足のいく出産をしていただけるよう、専門家としての知識や技術を高めていきたいです。

岡本 賴もしい！これからも協力してがんばりましょうね！
宇野 はい！よろしくお願ひします！

【用語解説】

- ※1. 新生児集中治療部(NICU) 早産・低出生体重児の医療、出生前や新生児期の診断、治療の難しい病気をもつ赤ちゃんの早期の診断法の確立と治療の開発を行う。
- ※2. 新生児集中ケア認定看護師 急性期にあるハイリスク新生児の治療・療養経過中に生じうる身体的および心理社会的有害事象に対して、予防的観点から働きかけ、発達促進的、個別的なケアを実践する看護師。
- ※3. 助産外来 妊婦・褥婦の健康診査並びに保健指導が、助産師により行われる外来。



手術を受ける患者さんへ

主治医・麻酔科医・病棟看護師だけでなく、私たち手術室看護師も、手術中に安全で快適な手術のために手術前日にお話しを伺い、安心していただけるようご説明します。わからないことは何でも遠慮なくご質問下さい。



どんなに難しい手術であっても、安心して手術を受けていただけるよう、常に安全面に配慮しています。

手術室の中ではチームワークのよさを生かし、外科医や麻酔科医だけでなく、多くの手術スタッフ1人ひとりが専門性を発揮しています。



小さな心の中に抱え込んだはち切れそうな不安があっても、笑顔で手術が乗り越えられるように、私たちも一緒に手伝いします。

お父さん、お母さん、ご家族のみなさん。安心して手術が終わるまでお待ち下さい。

手術部には、看護師46名を含む50名が配置されています。

昼夜を問わずどんな手術にも対応します。

手術を受ける患者さんの明日の笑顔のために、日々努力しています。

手術部／長瀬 清

栄養管理室おすすめ!! 北欧レシピ

きのこのパイ Sienipiiras

材料

(きのこのパイ 16人前)

練りパイ生地

バター

強力粉

薄力粉

ベーキングパウダー

食塩

じゃが芋

玉ねぎ
きのこ類
生クリーム
卵
コーンスターク
黒こしょう
食塩
ビザ用チーズ

パイの具

1個

400g

200g

2個

小さじ1

小さじ1/2

小さじ1/4

100g

100g

100g

100g

100g

作り方



事前準備

バターを室温に戻して柔らかくしておく。じゃが芋は皮をむいて柔らかく茹でた後、すりつぶしておく。



練りパイ生地の粉類全てをふるいにかけバターとつぶしたじゃがいもを加え混ぜ一つにまとめ、ラップをし冷蔵庫で2~3時間寝かす。



寝かした生地を型に入れ、全体的に手で押し広げ均一の厚さにし(高さは約3cm)、ラップをして再び冷蔵庫で冷やす。



オーブンを200℃に設定する。玉ねぎときのこを粗みじん切りにし、ソテーする。



ボウルに生クリーム、卵、コーンスターク、塩コショウを泡立て器でよくかき混ぜておく。



冷やしておいたパイ生地に、ソテーしたきのこ&玉ねぎを全体的に入れ、さらに5を流し入れる。



ビザ用チーズを6の表面にのせ、200℃のオーブンで約40分焼いて出来上がり。途中焦げそうであればホイルをして下さい。

今回は24cmのタルト型を使用しました。

栄養価

※1人前	カルシウム	116g
エネルギー	ビタミンB1	0.07mg
タンパク質	ビタミンB2	0.30mg
脂質	食物繊維	2.0g
炭水化物	塩分	0.7g



クッキングポイント

パイ生地は折り重ねるタイプと練るタイプがあります。折るタイプは技術が必要ですが、このタイプは練りこむだけですので失敗はありません。時間がないときは市販のパイ生地でも美味しく出来ます。



岐阜大学医学部附属病院 栄養管理室 田村 孝志
シダックス事業所 國島 志保子

旬の食材を
満喫
しましょう!

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2015 岐阜を開催!



リレー・フォー・ライフとは

がん患者さん、そのご家族、支援者の方々が地域社会とともにがん征圧を目指して絆を育み、勇気と希望を分かち合うチャリティーアイベントです。世界25カ国、国内では47カ所で開催され、公益財団法人日本対がん協会と各地の実行委員会が主催しています。



岐阜県内での開催は今年で5回目を迎え、当院ではがんセンターが中心となって支援を行っています。今年は、10月10日(土)・11日(日)の2日間、「垣根を越え集い語らう」をテーマに病院の敷地内で開催しました。

開会式には、当院の病院長及びがんセンター長が参加し、主催者側の挨拶に続き、病院長が挨拶しました。その後、がん患者さんやがん経験者を先頭にリレー・ウォークが開始され、会場内で行われた音楽ライブや参加者が語らう時間など様々なイベントとともに夜通し盛り上りました。夕刻には、がんで亡くなった方を偲ぶとともに、現在がんと闘っている方を励ますためのルミナリエが灯され、思いの込められたメッセージがあたたかい光の中に浮かび上りました。



この2日間に全国からのべ511名の参加者が集い、約105万円の寄付金が集まりました。
寄付金は運営費を除いた全額が、日本対がん協会に寄付され、がん患者支援活動等に役立てられます。

私たちも、
「リレー・フォー・ライフ
・ジャパン 2015岐阜」に
参加しました。

アクセスマップ



自家用車でお越しの方は、外来患者駐車場が約500台ありますのでご利用下さい。(24時間利用可)



病院広報 うぶね (鵜舟) vol.26

2015年11月発行

発行／岐阜大学大学院医学部系研究科
医学部情報委員会附属病院部会

Tel: 058-230-6000 (代表)

<http://hosp.gifu-u.ac.jp>

E-mail: hwebmstr@gifu-u.ac.jp